

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属: 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ; 創立: 1985 年 3 月 27 日; RI 認証: 1985 年 6 月 3 日(No. 1665);

事務所: 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F; 電話: 059-383-7077; FAX: 059-383-8501;

E-Mail: info@rotary-suzuka-west.org; Web Site: http://www.rotary-suzuka-west.org/

例会場: 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール; 例会日: 火曜日; 例会食事: 12:00; 例会: 12:30-13:30; 会報発行担当: 川戸広樹

第 1531 回例会 2017 年 7 月 25 日 (火)

例会場: 鈴鹿商工会所 4F 第ホール

例会進行: 藤野恵子 S A A

開始 12:30 終了 13:30

点鐘: 会長 川岸光男

ソング: 四つのテスト

ソングリーダー: 勇理維子副 S A A

ゲスト: オーシャンテラスホテル&ウェディング

総支配人 藤井光彦様



会長挨拶 川岸光男会長

本日は例会ご出席有難うございました。

毎日大変暑い日が続いております。今年は各地で異常気温や集中豪雨で大変な被害が発生しております。

名古屋場所も終了しました。今年度は会員の皆様と鈴鹿相撲協会の協力により、また、追手風部屋の協力により子供の相撲大会が盛大に開催されました。会員の皆様は名古屋場所にも参加され、夜のパーティにも参加いただきました。遠藤関の

欠場もありましたが、十両で大奄美関が優勝いたしました。会員の皆様ありがとうございました。

本日は河田ガバナー補佐により、卓話と協議会でご意見を戴きます。8 月には I M が開催されます。皆様のご協力よろしくお願い致します。

先日、鈴鹿西プロバスケットボールクラブの例会に柴田幹事、勇社会奉仕委員長と参加させて頂きました。大変楽しい例会でした。

本日、ゲストとして、藤井光彦オーシャンテラスホテル総支配人様に例会参加をしていただいております。是非、西ロータリーへの入会を期待しています。ありがとうございました。

幹事報告 柴田友美幹事

1. 鈴鹿・亀山グループ各ロータリークラブ例会変更のお知らせ

鈴鹿シティ RC : 8 月 16 日 (水) → 8 月 19 日 (土)
鈴鹿・亀山グループ I M ・ガバナー公式訪問合同例会の為コンフェット鈴鹿平安閣

2. 2016-17 年度 第 17 回理事・役員会決議報告
第 33 期収支決算報告について・・・添付決算資料に基づき説明 承認

3. 会員推薦通知

被推薦者名: 藤井光彦氏 (46 歳)

事業所名/役職名:

(株) ベルライフ オーシャンテラス ホテル & ウェディング/総支配人

職業分類: ホテル

推薦者名: 森連会員

※異議のある方は、7日以内に書面にて理事会に通告してください。

4. 2017-18年度地区大会のご案内

日時：2017年10月14日(土)・15日(日)

場所：伊賀市文化会館

登録料：会員 ¥10,000 ご夫人・RC関係団体 ¥5,000

※案内とパンフレットを配布しましたのでご確認ください。

5. 第14回 韓日親善会議のご案内

日時：2017年9月23日(日) 13:00～

場所：グランドハイアット・ソウル

6. 本日例会終了後、(13:40～14:40)クラブ協議会を開催します。理事・役員ならびに委員長はお残りください。

7. 受贈誌：2017-2018年度活動計画書(桑名北RC)

委員会報告

2016-17年度下半期ならびに年間皆出席者表彰

(下半期と年間は同じ人です)

☆印 ホームクラブ皆出席者

桃井力生(31)、河田勝正(25)伊藤義一(22)、小林充(17)、岸本春雄(7)、☆世古口弘子(7)、☆藤野恵子(5)、森 豊(5)、川岸光男(4) ☆服部高宣(2)、加藤稔(1) ()内通算年数



出席委員長とホームクラブ皆出席者の皆様



皆出席者の皆様

出席報告 藤田 充 出席委員長

正会員 42名中 22名出席. 出席率:64.70%

先週の補正出席率:67.64%

先々週の補正出席率: 69.44%

ニコニコボックス報告 沖俊成親睦・家族委員

多額※ (順不同・敬称略)

※河田勝正：ガバナー補佐クラブ訪問に参りました。宜しくお願いたします。

※世古口弘子：千秋楽パーティー無事に終わりました。有難うございました。追手風部屋親方は会員ですので来年もよろしくおねがい致します。

岩崎 透：河田AGようこそ。今日はよろしくお願いたします。

川岸光男：本日、協議会よろしくお願いたします。

服部高宣：各ロータリークラブを回らせて頂き、IMのお願いをしてまいりました。ホストクラブとして何かとお願することも多いですが、宜しくお願いたします。

沖 俊成：今日は、河田様お世話になります。やさしくお教えてください。

小林 充：遠藤関、今日が手術。足首、かかと、手術成功を祈る。

若林忠義：昨年、名古屋場所が縁で入会させて頂き1年が経過しました。今後ともよろしく。

本日のプログラム:

「ガバナー補佐の卓話」

鈴鹿・亀山グループガバナー補佐

河田勝正



「ガバナー補佐の意義と限界に関する一考察」

一ロータリーにおける立ち位置一

「ロータリーとは何か」なかなか難しい問題である。私自身ロータリアンでありながら充分認識し理解しているわけではない。けだし、その基本的支柱は「奉仕の理想実現」に存す。そこで、その理念追求はロータリアンのまたなき務めであろう。

その方法論は、原点に戻り、過去、現在、未来即ち史的考察、現状分析論、政策論の再構築である。

二、個別的具体的展開

いみじくも 2017-18 年度 RI イアン・ライズリー 会長も同様の論述があり、「ロータリーとは何ですか？」の質問に一瞬絶句一。結論はロータリーとは「どのような団体か」ではなく、「何をしているか」と定義され、地域社会の変わりゆくニーズに対応、大きく変化しながらも、その根底にあるもの（奉仕の実現）は不変である。

かくて「ロータリーとは何ですか」の質問に、「ロータリー：変化をもたらす」というテーマで答えるものである。（注1）

次いで RI 会長テーマをもとに、RI2630 地区 田山雅敏ガバナーの個別的具体的展開策は「地区活動方針テーマ」『未来を創造しよう』... 10年後のロータリーは... である。更に、地区目標/クラブ目標：RI 会長賞に挑戦しよう！を提起。（注2）

三、ガバナー補佐の役割と責任

四、おわりに

ガバナー補佐の一人として「チーム田山」の、12 人衆の、一翼を担い「地区活動方針達成」に全身全霊を傾注して、田山ガバナーと当グループの橋渡しを完遂する所存である。

換言すれば上記基本的視角のもとにロータリーの意義と限界即ち本質（論）を展開し、課題解明の先導に依り、「あるべく姿」のロータリーの形成に鋭意努力していく。

究極の一言 「ロータリーの魂を 我が魂として 奉仕の理想実現を一」

（注1） '07.4.16 「地区研修・協議会資料」 5 頁参照

（注2） 同「前掲書」 6~7 頁参照

「クラブ協議会」 13 : 40~14 : 55

